

狙ったお客様にダイレクトに訴求する、最強の店舗販促ツール

# MOVIE POP<sup>®</sup>



System TALKS Inc.

# 店舗・販促現場の声に、最高レベルの技術で応えた、新世代の動画POP

## MOVIE POP<sup>®</sup> はココが違う！

### 内蔵メモリ+SDカードの最強コンビ

内蔵メモリにコンテンツを保存、再生できるので、カードの盗難の心配がありません。

SDカード内のコンテンツを内蔵メモリにコピーできます。また、SDカードを再生することもできます。

### パソコンで一括設定可能

付属のソフトでコンテンツの選択やスケジュールを一括設定管理できます。



本体でもタイマー設定できます。

### 動画+音で強く訴求 騒音にならない

至近距離で訴求するので、音を出しても周りの売り場の迷惑になる騒音になりません。

絵と音で強く訴求できます。

### 「本当の売り場」で訴求できる

お客さまが実際に購入する商品列に設置するので、お客さまへ強く訴求できます。

売り場と離れた場所に大画面のビデオを流しても、風景の一つにしかならず、効果が上がらないのが従来の問題でした。

### 商品を邪魔しない 商品スペースを減らさない

プライスレールの高さに合わせて、6.1cmコンパクト設計

主役である商品と展示を阻害しません。

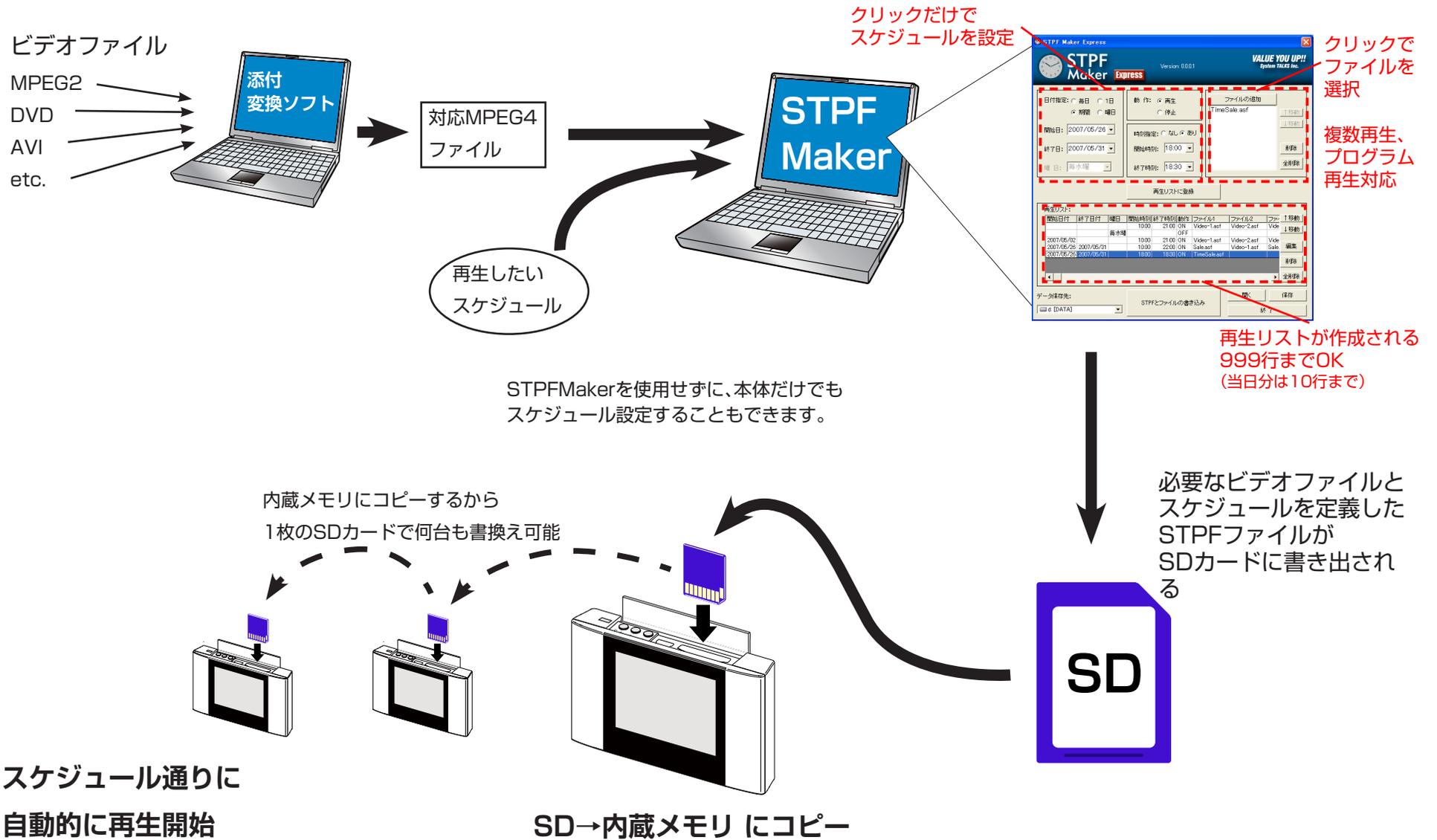
### 垂れ流しのビデオとは違う

### 狙ったターゲットにタイムリーに訴求

お客さまに「見せたい日、曜日、時間」に、「見せたいコンテンツ」を再生して、ピンポイントで訴求できます。

あたかも、そこに販売員がいるかのような、きめ細かな再生設定ができます。

# MOVIE POP 運用の流れ



## これが売り場の声と現状

### 置く場所がない

メーカー様が販売店様に動画POPの設置を提案しても、次の理由で断られることが多くあります。

「こんな大きい物を置いたら、商品の展示数が減って売上が下がる」

「店が狭いから置く場所がない」

### ↓ MOVIE POP なら

プライスレールや柱などの商品スペース以外の場所に取り付けることができる、超コンパクトサイズです。

さらに動画のリポートの間にプライス(静止画可能)やQRコードなどを表示させることもできます。

### いたずらされる

操作ボタン部はカバー式になっており、ネジ止めして開かないようにすることができます。

また、パスワード機能もあります。

さらに警報機能も内蔵しており、警報ケーブルを切ったり、外すとブザーが鳴り続けます。

### 動作していない

メーカー様の営業が販売店様を訪問すると、設置した動画POPの画面が真っ黒のまま止まっていることがあります。

### ↓ MOVIE POP なら

DVDプレーヤーのように、毎朝店員が操作しなくてもOK！

充実したタイマー設定で、営業日、営業時間のみ動作させることができ、店員の方が停止したままにすることを防止しています。

充電式の内蔵時計により、閉店時に電源が切られても、翌日正常に動作します。

設定画面を表示していても時間がたつと自動的に再生にもどったり、タイマー設定、時刻設定をしていなくても自動的に再生するなど、「いつも動作すること」に重点をおいて開発しました。

### 設置や配線が面倒

DVDのように、設置場所を確保するのが大変だったり、配線や操作をする必要もありません。

### 売上アップに結びつかない

高額で大画面のTVとDVDを設置してみたものの売上につながらない。お客様はほとんど見てくれない。

### ↓ MOVIE POP なら

実際の商品が並んでいる商品棚に設置できるので、その商品カテゴリの購買客の視角に入ります。商品棚の前に来ることは購買意欲が高いことを意味しており、そこで再生されている動画の内容への関心も強くなります。そして、商品がすぐそばにあるので、購買へと結びついていきます。

同じ商品でも、設置場所や状況によって動画を変えるのも効果的です。

例えば、電子機器の場合では、混雑する曜日や時間帯では競合製品よりも目立たせるキャッチコピーを連呼した動画にしたり、反対に製品をじっくり選ばれる時間帯では特徴をじっくり説明した動画にすることで競合製品よりも高性能を訴求できます。

## これがメーカーの声と現状

### コストが高い

従来の製品は、その単価が高額なことに加えて、メモリカード、取付什器、DVDなどの配送料、店員への説明などのコストがかかり、負担が大きい。

#### ↓ MOVIE POP なら

- ・単価は低価格
- ・背面、底面の2通りの取り付けネジ穴が完備
- ・内蔵メモリ搭載で、メモリカードはコンテンツ変更時のみ使用
- ・パソコンを使いインターネットからコンテンツを受け取り、SDカードで書き換え可能
- ・毎日の操作は不要なので、店員への操作説明も不要

### 機動的な運用ができない

CMのスタートにあわせて店舗でも一斉にキャンペーンを打ち出したいが、その当日にコンテンツの交換に人員が大量に必要になったり、動画POPごと入れ替えたりで、莫大なコストがかかる上に大型店しか対応できない。

#### ↓ MOVIE POP なら

STPFを使用すれば、日時期間を決めて動画を変更することができます。例えば7月1日からの新CMにあわせて、全店舗でも一斉に新CMを流すことができます。しかも、初オンエアの時刻にあわせてスタートすることもできます。新CMの動画は当日一斉に人が作業する必要はありません。前もって店舗を巡回した時に、新CMと更新されたSTPFの入ったSDカードをMOVIE POPに入れてコピーしておけばいいのです。

期間限定のキャンペーンや告知、タイムサービスにも利用できます。

### CMしか流せない

従来の製品では、どの客層や店舗でも使えるように、イメージ色の強いCMなどしか流せませんでした。

#### ↓ MOVIE POP なら

STPFにより、店舗のカラーに合わせたコンテンツ内容のSDカードが簡単に作れます。曜日や時間帯に合わせて、「クールなビジネスマン向け」「学生の勉強用」「主婦向けのHOWTO編」「シニア向け編」など、ピンポイントで訴求できます。

# STPFとは？

STPF(SystemTALKS Playing Format)とは、画期的な自動実行ソフトウェアです。

従来の動画POPは、再生するコンテンツやタイマー等の設定を、本体ボタンやリモコンで設定していました。

またコンテンツの変更には、SDカードなどのメモリカードを差し換える必要がありました。

STPFを使用すれば、指定時間にオートスタート・リピート・ストップが可能であり、特定の日時に特定のコンテンツを再生させる事が、容易に実現可能です。

## STPFの具体的使用例

通常は、『商品A』のファイルを再生しているが、母の日には、『カーネーション付特別商品B』の販売の為、1日だけ、特別バージョンのファイルを再生したい。

従来は……

当日の朝、担当者が店舗に出向きメモリカードを交換、翌日の朝、再度店舗に出向き、もとのメモリカードに再度交換。

STPFを使用すると……

予め作成した自動実行ファイルを、前日までに『MOVIE POP』にコピーするだけで、当日朝から特別バージョンを再生、翌日には自動的に『商品A』のファイルを従来通り再生します。

## STPFの作成

STPFは、パソコンのマウス操作のみで簡単に作成できます。

- [例]
- ・毎日10:00~21:00に、Video-1.asf→Video-2.asf→Video-3.asfの順で再生する。
  - ・水曜日は定休日のために動作しない。
  - ・5月2日水曜日は臨時営業し、毎日と同じビデオを再生する。
  - ・5月26日~5月31日は特別セールを実施するため、営業時間を22:00まで延長し、  
Sale.asf→Video-1.asf→Sale.asf→Video-2.asf→Sale.asf→Video-3.asfを再生する。5月30日水曜日も営業する。
  - ・さらに特別セール期間中は、18:00~18:30にタイムセールを実施し、TimeSale.asfを再生する。

